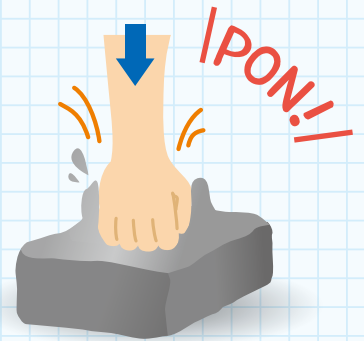


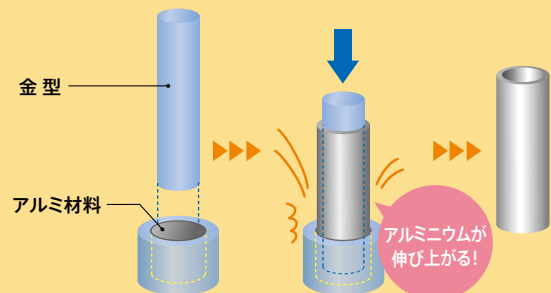
? インパクト成形 ?



強烈なインパクトで形を作る

ボールがバットやクラブなどに当たることをインパクトと言いますが、そもそもインパクトとは「衝撃」という意味です。固まりの材料にパンチ(工具)で衝撃を加えると、材料はパンチに沿って伸び上がり、筒のような形を作ることができます。例えば、軟らかい粘土を上から握りこぶして叩くと、粘土は手の形に伸びるようなものです。このような成形技術をインパクト成形と呼んでいます。似たような技術に「絞り加工」がありますが、「絞り加工」では板から少しずつ製品の形を作るのに対し、インパクト成形は一工程で成形ができ、加工効率の良いのが特徴です。

■インパクト成形



リチウムイオン電池でも使われるインパクト成形

アルミニウムは加工性に優れているため、インパクト成形に適した材料の一つです。古くからよく知られているのは、絵具や歯磨き、接着剤のチューブです。このほかマジックペンケースや化粧品ケースなどにも使われ、私たちの身近なアルミ製品となっています。

最近ではパソコンやモバイル機器、自動車などに使われるリチウムイオン電池のケースにも、インパクト成形品が採用されています。薄肉で軽量、しかも中身をしっかり守る丈夫なアルミケースにも、高度な技術が詰まっているのです。



アルミクイズ

インパクト成形で作られるのは次のどれ?

- ① マジックペンのケース
- ② 自動車ホイール
- ③ アルミサッシ



アルミ製タンブラー

よく冷やせばビールが
もっとおいしい!



5名様に
プレゼント

クイズの解答はハガキで、2018年11月末までに日本アルミニウム協会までお送りください。正解者の中から5名様にアルミ製タンブラーをお送りします。当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

表紙のことは

「すすむ、かわる
医療&介護」



いちはやく患者を救うためにドクターヘリは空を飛んでいます。そのボディはアルミ製。軽量で強いアルミニウムは医療の現場で活躍しています。

表紙イラスト: あずみ虫(イラストレーター)
アルミ板でフォルムを描き、ペイントしていく独自の作風で注目を集める。素材の質感を活かした洗練された色づきがい
が特長。おもに書籍や広告などで活躍中。